

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和4年10月27日

独立行政法人水資源機構

香川用水管理所長 南保 正俊

1. 目 的

この参考見積依頼は、香川用水施設緊急対策事業で予定している工事の積算の参考とするために依頼するものです。

なお、この参考見積依頼は、工事等の指名（若しくは競争参加資格）をお約束するものではありません。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和3・4年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 当機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な作業員、資機材の人数等を記載して提出してください。記載様式には1次単価までしか記載していませんが、必要に応じて2次単価以降の詳細も記載願います。なお、参考見積の様式は別紙ー2の様式を参考にしてください。
- (2) 提出期間：令和4年10月28日（金）から令和4年11月15日（火）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前8時30分から午後5時まで
- (3) 提出先
独立行政法人水資源機構 香川用水管理所長 南保 正俊 宛
【担当】建設グループ 四宮、松本
〒766-0004 香川県仲多度郡琴平町榎井891-2
TEL 0877-73-4225 FAX 0877-73-4226
- (4) 提出方法
書面は持参、郵送又はFAX（社印があること）により提出するものとします。

4. 参考見積内容

- (1) 見積内容
鋼製ブラケット（製作費・作業歩掛）
※構造等の詳細は別添参考図を参照

(2) 製作費

名称	規格	数量	備考
鋼製ブラケット	SM400A 250*250*1200 溶融亜鉛メッキ処理、ベースプレート、プレート、H 形鋼、リブ、クロロプレンゴム、ボルト、ナットを含む	4 基	詳細は別添参考図等参照
鋼製ブラケット	SM400A 250*250*1250 溶融亜鉛メッキ処理、ベースプレート、プレート、H 形鋼、リブ、クロロプレンゴム、ボルト、ナットを含む	4 基	詳細は別添参考図等参照

(3) 作業項目、作業内容（歩掛）

1. 作業範囲は、鋼製ブラケット据付に係る作業の一切とします。
2. 鋼製ブラケットの構造等の詳細は、別添参考図面に示すとおりとします。

作業項目	作業内容	作業数量	備考
鉄筋探査	長野川水路橋における既設鉄筋の探査	1 式	6m2
既設構造物調査	鋼製ブラケット設置予定箇所の既設構造物を詳細に測定し、鋼製ブラケット製作に必要な寸法を把握する。	1 式	6m2
据付	鋼製ブラケット据付（重機での吊込み、現場での微調整等を含む）	1 式	

※その他に必要な作業がある場合は別紙－2を参考に欄を作成し、記載してください。

(4) 据付補助材料費及び機械経費

鋼製ブラケット据付に係る据付補助材料費率、機械経費率を明示してください。

据付補助材料費及び機械経費は、それぞれの率を直接人件費に乗じた金額を計上します。

(5) 工事費の構成及び歩掛見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する工事費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接工事費のうち、上記（3）「工事作業項目、作業内容」を実施する為に必要な作業員（技術者）の人数等を徴取します。

(6) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和4年度公共工事設計労務単価」における「調査対象職種の定義・作業内容」によるものとします。

5. 歩掛参考募集要領に対する質問

この依頼書に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

- (1) 提出期間：令和4年10月28日(金) から令和4年11月4日(金) まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前8時30分から午後5時まで
- (2) 提出場所：2. (3) に同じ。
- (3) 提出方法：2. (4) に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：質問提出期限の翌日から見積書提出期間終了まで

(2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

9. その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、資材購入等をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、工事積算の目的以外には使用いたしません。

-以上-

1. 基本条件

見積は、鋼製ブラケット設置作業に必要な製作費、鉄筋探査、準備、据付等の作業の一切とする。施工条件は以下のとおりとするが、詳細は別添参考図を参照。

＜施工条件＞

- ・ 施工場所：香川県三豊市財田町地内
既設水路橋水路壁への鋼製ブラケット設置
- ・ 施工目的：水路橋耐震補強(落橋防止)
- ・ 施工数量：8基 別添参考図参照
- ・ そ の 他：施工対象となる水路橋は香川用水記念公園内にある。施工ヤードについては別添参考図のとおり計画している。現地に乗入可能な機械等を選定し、見積に反映させること。
また、施工対象である長野川水路橋は水道用水の原水を通年で通水している状況であることに加え、長野川の直上部に位置するため、作業時には水質に問題が発生しないよう十分留意する必要がある。
なお、補強対策は水路橋外側のみの計画であり、通水状態において施工するものである。

2. 本作業

2-1 鉄筋探査

1. 鋼製ブラケット設置位置付近の鉄筋探査を行い、既設鉄筋の位置を確認し、既設鉄筋配置図を作成するものとする。

2-2 既設構造物調査

1. 本現場では設計図書に示す寸法と現地の構造物が異なる可能性のあることから、既設構造物採寸等の現地調査を実施すること。

2-3 据付

1. 既設構造物との取合に留意し、鋼製ブラケットを据え付けるものとする。なお、据え付けにあたっては、既設構造物と鋼製ブラケットの間に隙間が生じることのないように充分注意して施工しなければならない。

以 上

参考見積書提出参考様式

件名：鋼製ブラケット製作・据付に係る見積

●資機材単価

(1)資機材単価表

(税抜き)

名称	仕様・規格	単位	数量	単価	備考
鋼製ブラケット	SM400A 250*250*1200 溶融亜鉛メッキ処理、ベースプレート、プレート、H形鋼、リブ、クロロプレンゴム、ボルト、ナットを含む	基	4		詳細は別添参考図等参照
鋼製ブラケット	SM400A 250*250*1250 溶融亜鉛メッキ処理、ベースプレート、プレート、H形鋼、リブ、クロロプレンゴム、ボルト、ナットを含む	基	4		詳細は別添参考図等参照

●作業歩掛表

作業内容は、歩掛参考見積依頼書によるものとします。

(1)鉄筋探査

作業項目	職種	単位	歩掛	単価(四国)	備考
①鉄筋探査					
	技師C	人			
	技術員	人			

(2)既設構造物調査

作業項目	職種	単位	歩掛	単価(四国)	備考
②既設構造物調査					
	設備機械工	人			
	普通作業員	人			

(3)据付

作業項目	職種	単位	歩掛	単価(四国)	備考
③据付					
	機械設備据付工	人			
	普通作業員	人			

●据付補助材料費及び機械経費

排水ポンプ設備取替に係る据付補助材料費率及び機械経費率を記入して下さい。

合計額	据付補助材料費率(%)	機械経費率(%)
直接人件費(1)～(5)		

注1) 資機材単価は、消費税抜きで記入すること。

注2) 各作業項目ごとに延べ人数(小数点以下第1位まで)を記入すること。

注3) 作業内容等により必要もしくは不要と判断される場合は、適宜職種を追加・削除すること。

注4) 据付補助材料費及び機械経費は、直接人件費の合計額に上表の率を乗じた金額を計上する。

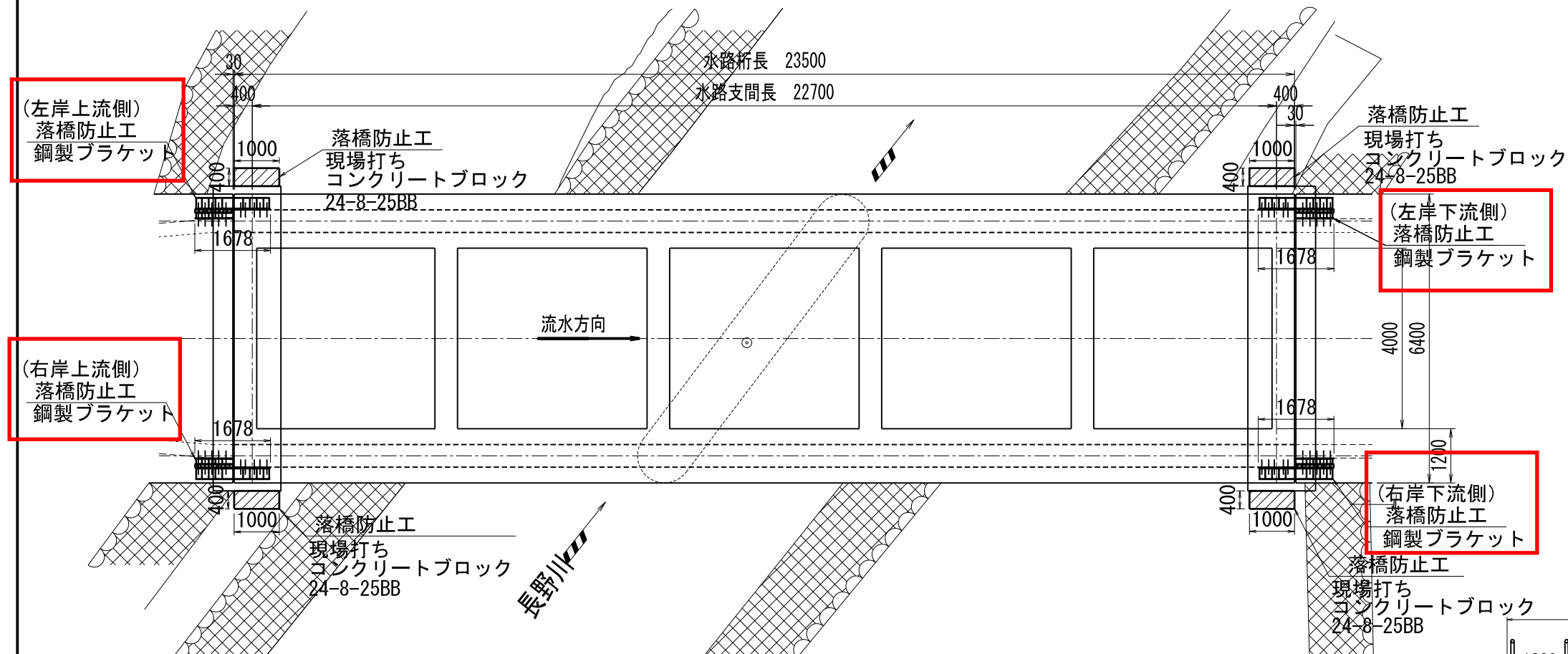
注5) 据付補助材料費とは、接着材料、溶接材、ハンダ、酸素、アセチレンガス、くぎ等という。

長野川水路橋 耐震補強工 一般図

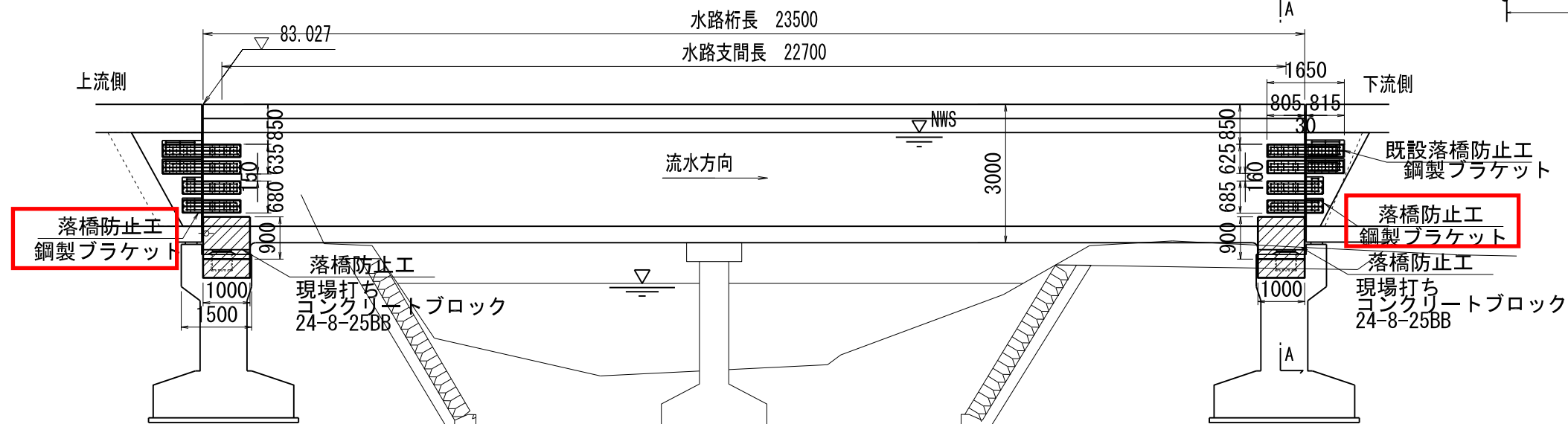
S=図示

注意事項

平面图

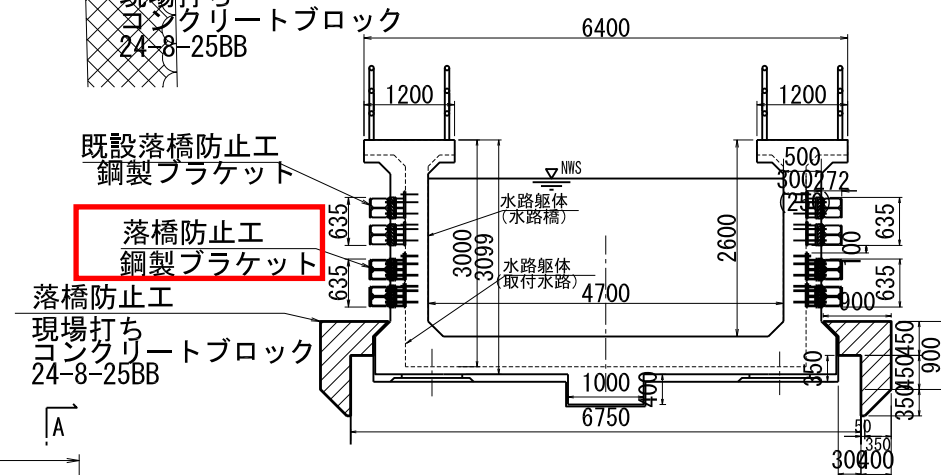
$$S = 1:60$$


側 面 図

$$S = 1:60$$


A-A 断面図

上流側 $S = 1:50$



今回見積対象

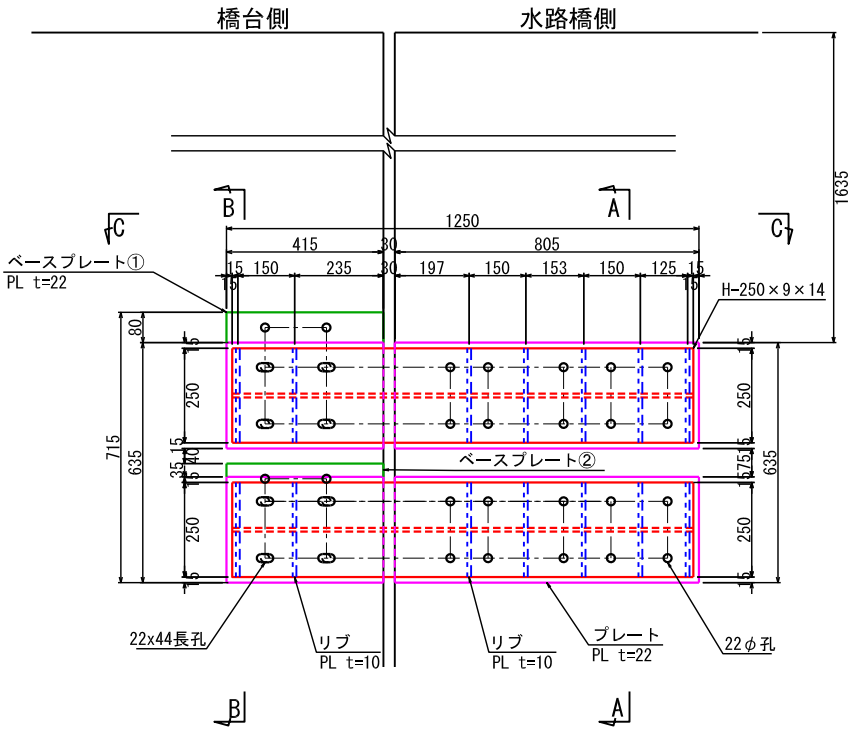
工 事 名	
名 稱 見積參考資料	
登錄番号	整理番号
独立行政法人 水資源機構 香川用水管理所	

落橋防止構造図(1)

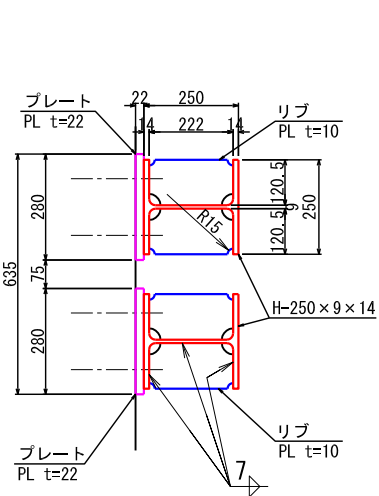
鋼製ブラケット S = 図示
(右岸 上流側)

落橋防止工詳細
右岸 上流側 S=1/10

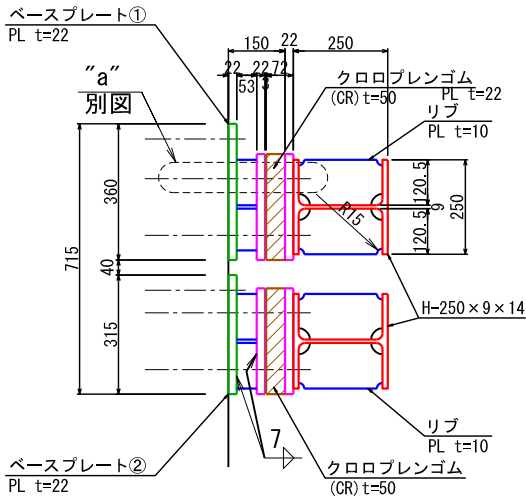
側面図



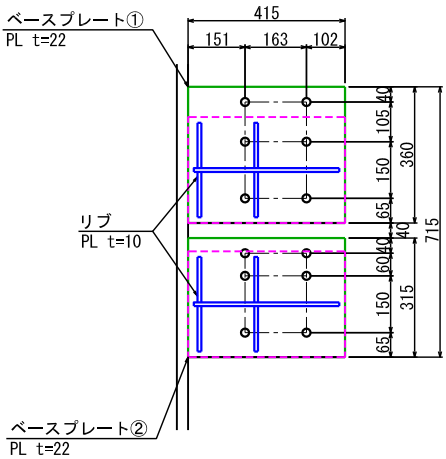
A - A
断面図



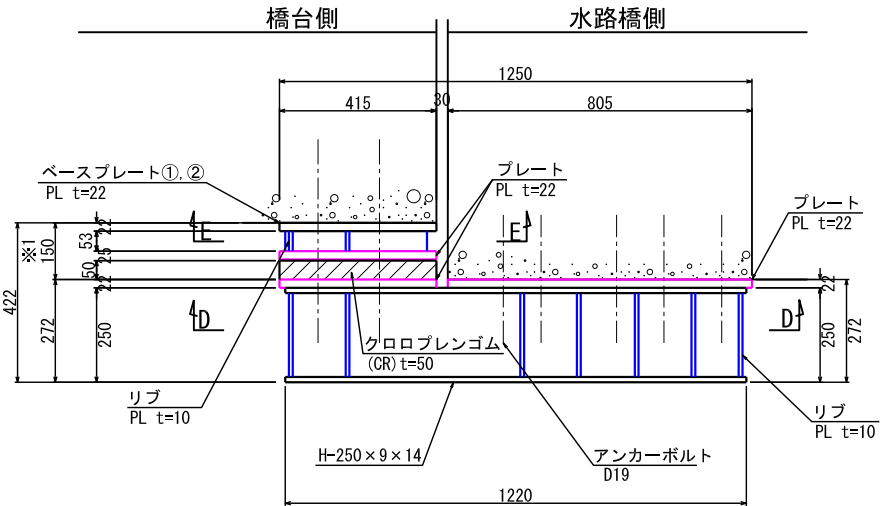
B - B
断面図



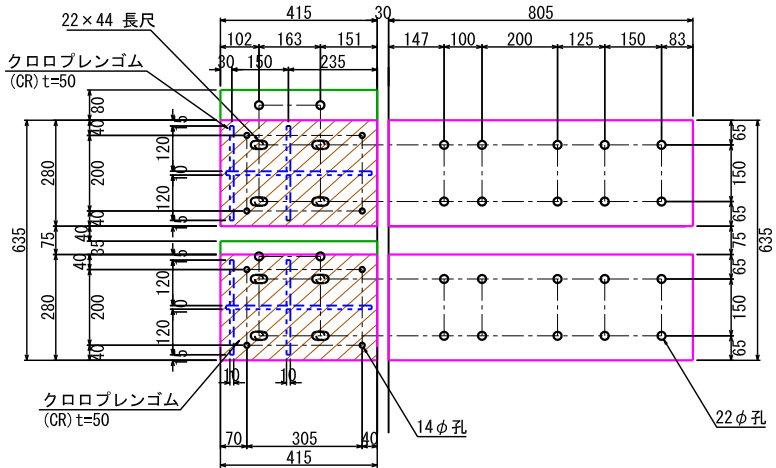
E - E
側面図



C - C
平面図



D - D
側面図



※1
段差寸法は、現地実測の上、施工図を作成すること。

注 意 事 項

- 単位
測点、標高は、m単位で示し、構造寸法は特に示さない限りmm単位で示す。
- 材質
材質は、指定なき場合は、すべて、SM400Aとする。
- 部材
部材は、全て滑融亜鉛メッキ仕上げとする。
膜厚は、JIS H 8641 HDZ177とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZ149とする。
- 製作、施工
製作、施工は現地計測後、製作図面、施工図面を作成し、監督員の承諾を得るものとする。
- 既設コンクリートとの接合
接合は、ケミカルインサートアンカー同等品を用いるものとし、樹脂とコンクリートの許容応力度は $\tau a=9.8N/mm$ の性能を有する材料とする。
- アンカー削孔
アンカー削孔時は既設鉄筋配置及び部材厚を、確認の上削孔位置図作成し、監督員の承諾を得て、削孔するものとする。
- クロロブレンゴム
材質は、クロロブレンゴム (CR)
硬さは、65±5
の性能を有する材料とする。

工 事 名	
名 称	見積参考資料
登録番号	整理番号
独立行政法人 水資源機構 香川用水管理所	

落橋防止構造図(2)

鋼製ブラケット
(左岸 上流側)

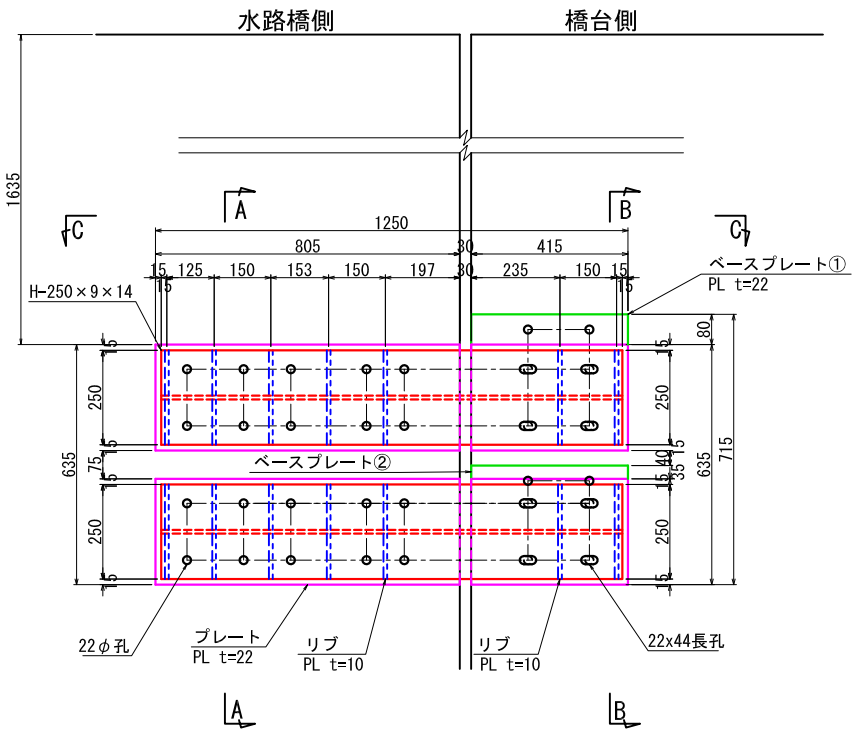
注 意 事 項

2. 単位
測点、標高は、m単位で示し、構造寸法は特に示さない限りmm単位で示す。
3. 材質
材質は、指定なき場合は、すべて、SM400Aとする。
4. 部材
部材は、全て滑融垂鉛メッキ仕上げとする。
膜厚は、JIS H 8641 HDZ777とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZ749とする。
5. 製作、施工
製作、施工は現地計測後、製作図面、施工図面を作成し、監督員の承諾を得るものとする。
6. 既設コンクリートとの接合
接合は、ケミカルインサートアンカー同等品を用いるものとし、樹脂とコンクリートの許容応力度は $\tau a=9.8N/mm$ の性能を有する材料とする。
7. アンカー削孔
アンカー削孔時は既設鉄筋配置及び部材厚を、確認の上削孔位置図作成し、監督員の承諾を得て、削孔するものとする。
8. クロロブレンゴム
材質は、クロロブレンゴム (CR)
硬さは、65±5
の性能を有する材料とする。

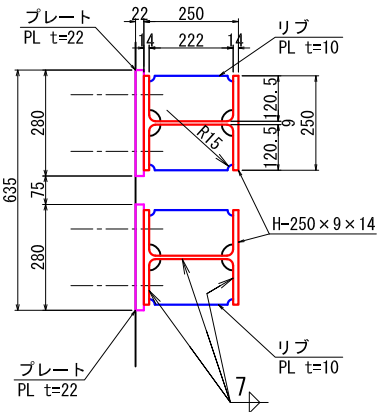
落橋防止工詳細
左岸 上流側

S=1/10

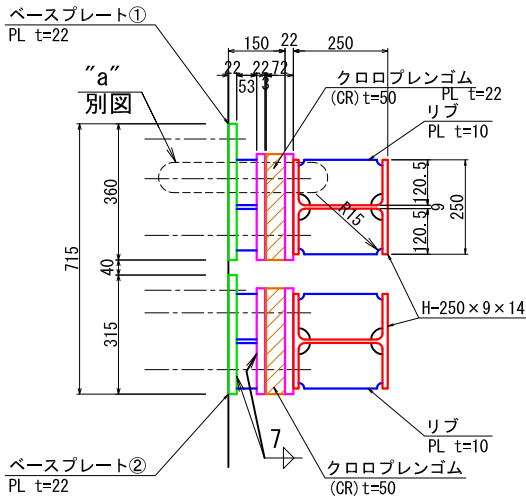
側面図



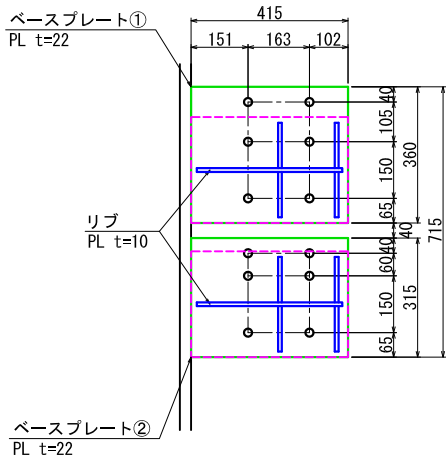
A - A
断面図



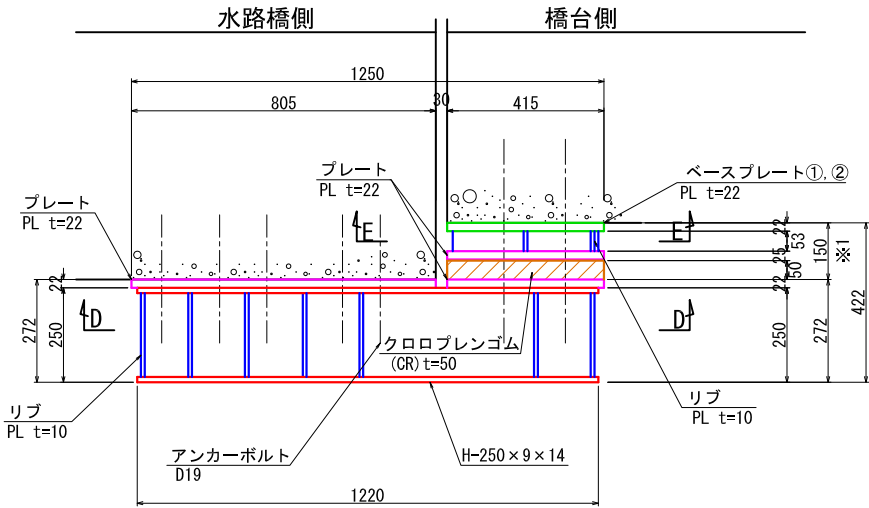
B - B
断面図



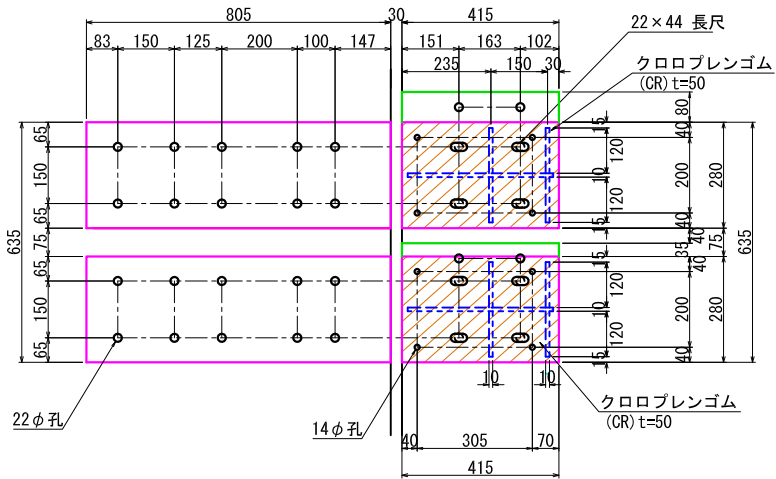
E - E
側面図



C - C
平面図



D - D
側面図



※1
段差寸法は、現地実測の上、施工図を作成すること。

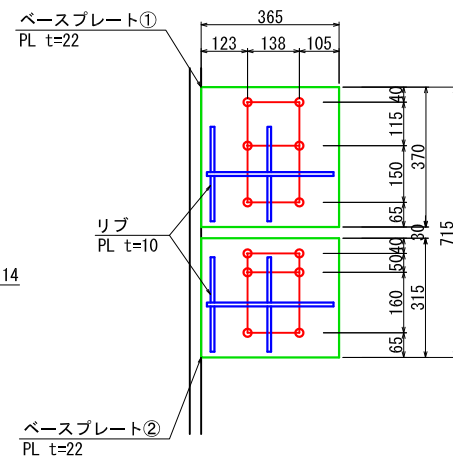
工 事 名	
名 称	見積参考資料
登録番号	整理番号
独立行政法人 水資源機構 香川用水管理所	

(左岸 下流側)

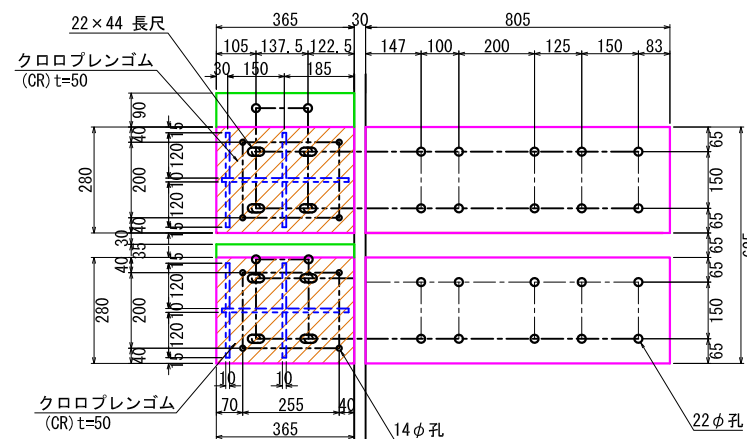
2. 単位
測点、標高は、m単位で示し、構造す法は特に示さない限りmm単位で示す。
3. 材質
材質は、指定なき場合は、すべて、SM400Aとする。
4. 部材
部材は、全て溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
膜厚は、JIS H 8641 HDZ777とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZ749とする。
5. 製作、施工
製作、施工は現地計測後、製作図面、施工図面を作成し、監督員の承諾を得るものとする。
6. 既設コンクリートとの接合
接合は、ケミカルインサートアンカー同等品を用いるものとし、樹脂とコンクリートの許容応力度は $\tau = 9.8 \text{ N/mm}^2$ の性能を有する材料とする。
7. アンカー削孔
アンカー削孔時は既設鉄筋配置及び部材厚を、確認の上削孔位置図作成し、監督員の承諾を得て、削孔するものとする。
8. クロロプレングム
材質は、クロロプレングム（CR）
硬さは、65±5
の性能を有する材料とする。

$$\overline{S=1/10}$$

側面図



側面図



段差寸法は、現地実測の上、施工図を作成すること。

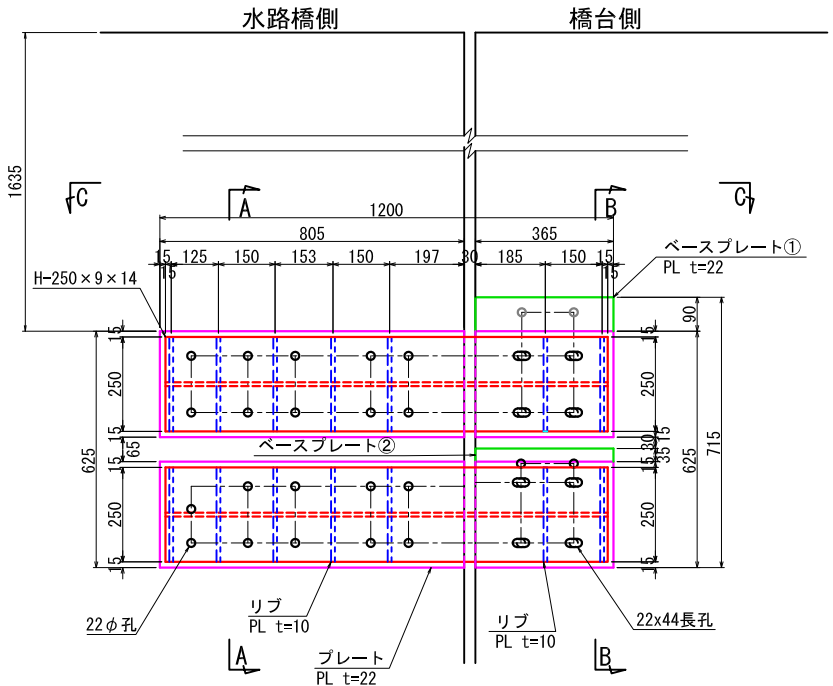
工 事 名	
名 称	
見積参考資料	
登録番号	整理番号
独立行政法人 水資源機構 香川用水管理所	

落橋防止構造図(4)

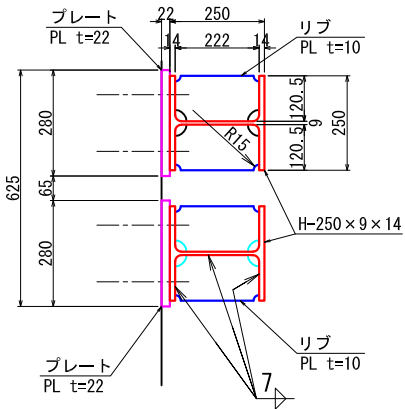
鋼製ブラケット S = 図示
(右岸 下流側)

落橋防止工詳細
右岸 下流側 S=1/10

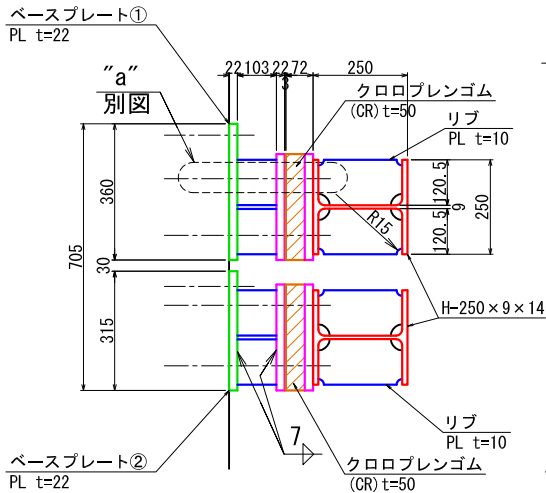
側面図



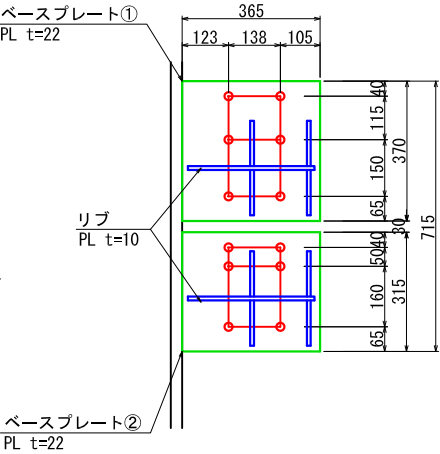
A - A
断面図



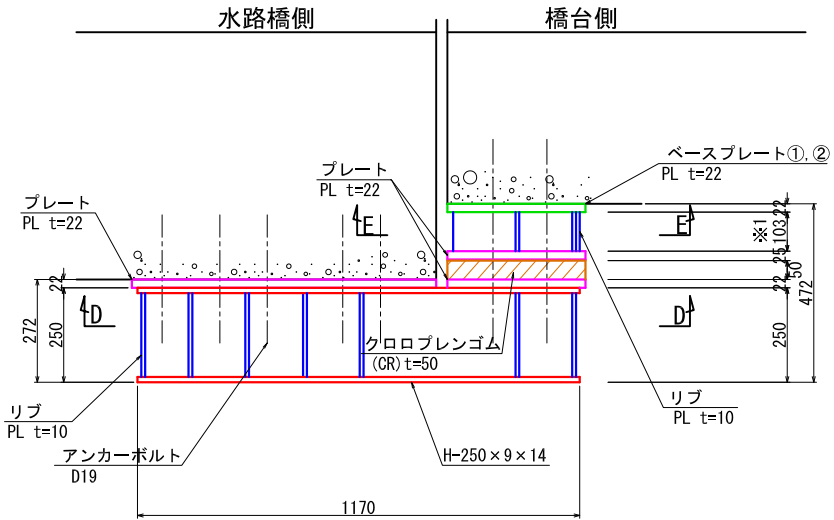
B - B
断面図



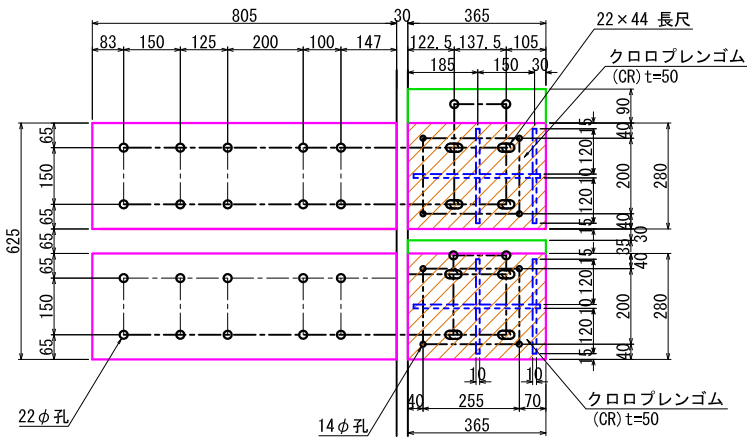
E - E
側面図



C - C
平面図



D - D
側面図



※1
段差寸法は、現地実測の上、施工図を作成すること。

注 意 事 項

- 単位
測点、標高は、m単位で示し、構造寸法は特に示さない限りmm単位で示す。
- 材質
材質は、指定なき場合は、すべて、SM400Aとする。
- 部材
部材は、全て滑融亜鉛メッキ仕上げとする。
膜厚は、JIS H 8641 HDZ777とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZ749とする。
- 製作、施工
製作、施工は現地計測後、製作図面、施工図面を作成し、監督員の承諾を得るものとする。
- 既設コンクリートとの接合
接合は、ケミカルインサートアンカー同等品を用いるものとし、樹脂とコンクリートの許容応力度は $\tau a=9.8N/mm$ の性能を有する材料とする。
- アンカー削孔
アンカー削孔時は既設鉄筋配置及び部材厚を、確認の上削孔位置図作成し、監督員の承諾を得て、削孔するものとする。
- クロロブレンゴム
材質は、クロロブレンゴム (CR)
硬さは、65±5
の性能を有する材料とする。

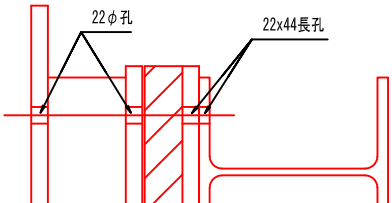
工 事 名	
名 称	見積参考資料
登録番号	整理番号
独立行政法人 水資源機構 香川用水管理所	

落橋防止構造図(6)
アンカーボルト

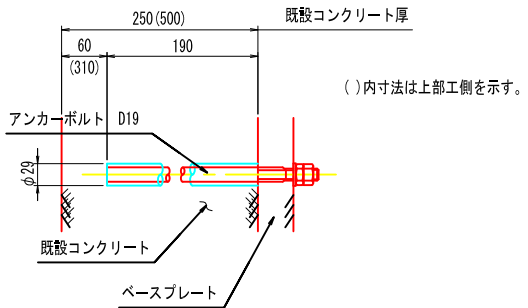
注 意 事 項

2. 単位
測点、標高は、m単位で示し、構造寸法は特に示さない限りmm単位で示す。
3. 材質
材質は、指定なき場合は、すべて、SM400Aとする。
4. 部材
部材は、全て滑融亜鉛メッキ仕上げとする。
膜厚は、JIS H 8641 HDZ777とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。
5. 製作、施工
製作、施工は現地計測後、製作図面、施工図面を作成し、監督員の承諾を得るものとする。
6. 既設コンクリートとの接合
接合は、ケミカルインサートアンカー同等品を用いるものとし、樹脂とコンクリートの許容応力度は $\tau a=9.8N/mm$ の性能を有する材料とする。
7. アンカー削孔
アンカー削孔時は既設鉄筋配置及び部材厚を、確認の上削孔位置図作成し、監督員の承諾を得て、削孔するものとする。
8. クロロブレンゴム
材質は、クロロブレンゴム（CR）
硬さは、65±5
の性能を有する材料とする。

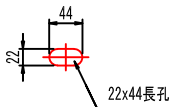
” a ” 部詳細 S = 1 / 5



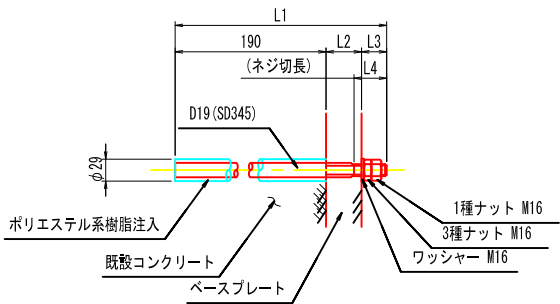
” a ” 部 アンカーボルト埋込み図 S = 1 / 5



長孔詳細 S = 1 / 5



アンカーボルト詳細 S = 1 / 5

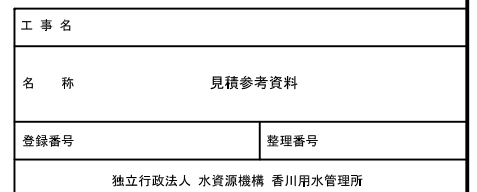


アンカーボルト寸法表（一式あたり）

D	L1	L2	L3	L4	数 量	備 考
D19 (SD345)	250	22	38	48	16	橋台側
	260	36	34	44	80	水路橋側
	410	186	34	44	16	橋台側(上流)
	460	236	34	44	16	橋台側(下流)

工 事 名	
名 称 見積参考資料	
登録番号	整理番号
独立行政法人 水資源機構 香川用水管理所	

$S = 1:400$



名 称	材質	規格・サイズ		数量	単位	単位質量	質量 (kg)	備 考
【右岸上流】2基当り								
H鋼	SM400A	H-250×9×14	L=1.220m	2.0	本	78.1kg/m	191	
ベースプレート①	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.149㎡	1.0	枚	172.88kg/㎡	26	
ベースプレート②	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.131㎡	1.0	枚	172.88kg/㎡	23	
プレート (橋台側)	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.116㎡	4.0	枚	172.88kg/㎡	80	
プレート (水路橋側)	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.225㎡	2.0	枚	172.88kg/㎡	78	
リブ (橋台側) 縦	SM400A	普通鋼板 PL-t10	A=0.006㎡	8.0	枚	78.36kg/㎡	4	
リブ (橋台側) 横	SM400A	普通鋼板 PL-t10	A=0.020㎡	2.0	枚	78.36kg/㎡	3	
リブ (H鋼補強)	SM400A	普通鋼板 PL-t10	A=0.027㎡	28.0	枚	78.36kg/㎡	59	
クロロブレンゴム	クロロブレン	CR t=50 硬さ65±5	A=0.116㎡	2.0	枚	—	—	
計							464	
							232	1基当り
【左岸上流】2基当り								
H鋼	SM400A	H-250×9×14	L=1.220m	2.0	本	78.1kg/m	191	
ベースプレート①	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.149㎡	1.0	枚	172.88kg/㎡	26	
ベースプレート②	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.131㎡	1.0	枚	172.88kg/㎡	23	
プレート (橋台側)	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.116㎡	4.0	枚	172.88kg/㎡	80	
プレート (水路橋側)	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.225㎡	2.0	枚	172.88kg/㎡	78	
リブ (橋台側) 縦	SM400A	普通鋼板 PL-t10	A=0.006㎡	8.0	枚	78.36kg/㎡	4	
リブ (橋台側) 横	SM400A	普通鋼板 PL-t10	A=0.020㎡	2.0	枚	78.36kg/㎡	3	
リブ (H鋼補強)	SM400A	普通鋼板 PL-t10	A=0.027㎡	28.0	枚	78.36kg/㎡	59	
クロロブレンゴム	クロロブレン	CR t=50 硬さ65±5	A=0.116㎡	2.0	枚	—	—	
計							464	
							232	1基当り
【左岸下流】2基当り								
H鋼	SM400A	H-250×9×14	L=1.170m	2.0	本	78.1kg/m	183	
ベースプレート①	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.135㎡	1.0	枚	172.88kg/㎡	23	
ベースプレート②	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.115㎡	1.0	枚	172.88kg/㎡	20	
プレート (橋台側)	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.102㎡	4.0	枚	172.88kg/㎡	71	
プレート (水路橋側)	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.225㎡	2.0	枚	172.88kg/㎡	78	
リブ (橋台側) 縦	SM400A	普通鋼板 PL-t10	A=0.012㎡	8.0	枚	78.36kg/㎡	8	
リブ (橋台側) 横	SM400A	普通鋼板 PL-t10	A=0.035㎡	2.0	枚	78.36kg/㎡	5	
リブ (H鋼補強)	SM400A	普通鋼板 PL-t10	A=0.027㎡	28.0	枚	78.36kg/㎡	59	
クロロブレンゴム	クロロブレン	CR t=50 硬さ65±5	A=0.102㎡	2.0	枚	—	—	
計							447	
							224	1基当り
【右岸下流】2基当り								
H鋼	SM400A	H-250×9×14	L=1.170m	2.0	本	78.1kg/m	183	
ベースプレート①	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.135㎡	1.0	枚	172.88kg/㎡	23	
ベースプレート②	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.115㎡	1.0	枚	172.88kg/㎡	20	
プレート (橋台側)	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.102㎡	4.0	枚	172.88kg/㎡	71	
プレート (水路橋側)	SM400A	普通鋼板 PL-t22	A=0.225㎡	2.0	枚	172.88kg/㎡	78	
リブ (橋台側) 縦	SM400A	普通鋼板 PL-t10	A=0.012㎡	8.0	枚	78.36kg/㎡	8	
リブ (橋台側) 横	SM400A	普通鋼板 PL-t10	A=0.035㎡	2.0	枚	78.36kg/㎡	5	
リブ (H鋼補強)	SM400A	普通鋼板 PL-t10	A=0.027㎡	28.0	枚	78.36kg/㎡	59	
クロロブレンゴム	クロロブレン	CR t=50 硬さ65±5	A=0.102㎡	2.0	枚	—	—	
計							447	
							224	1基当り

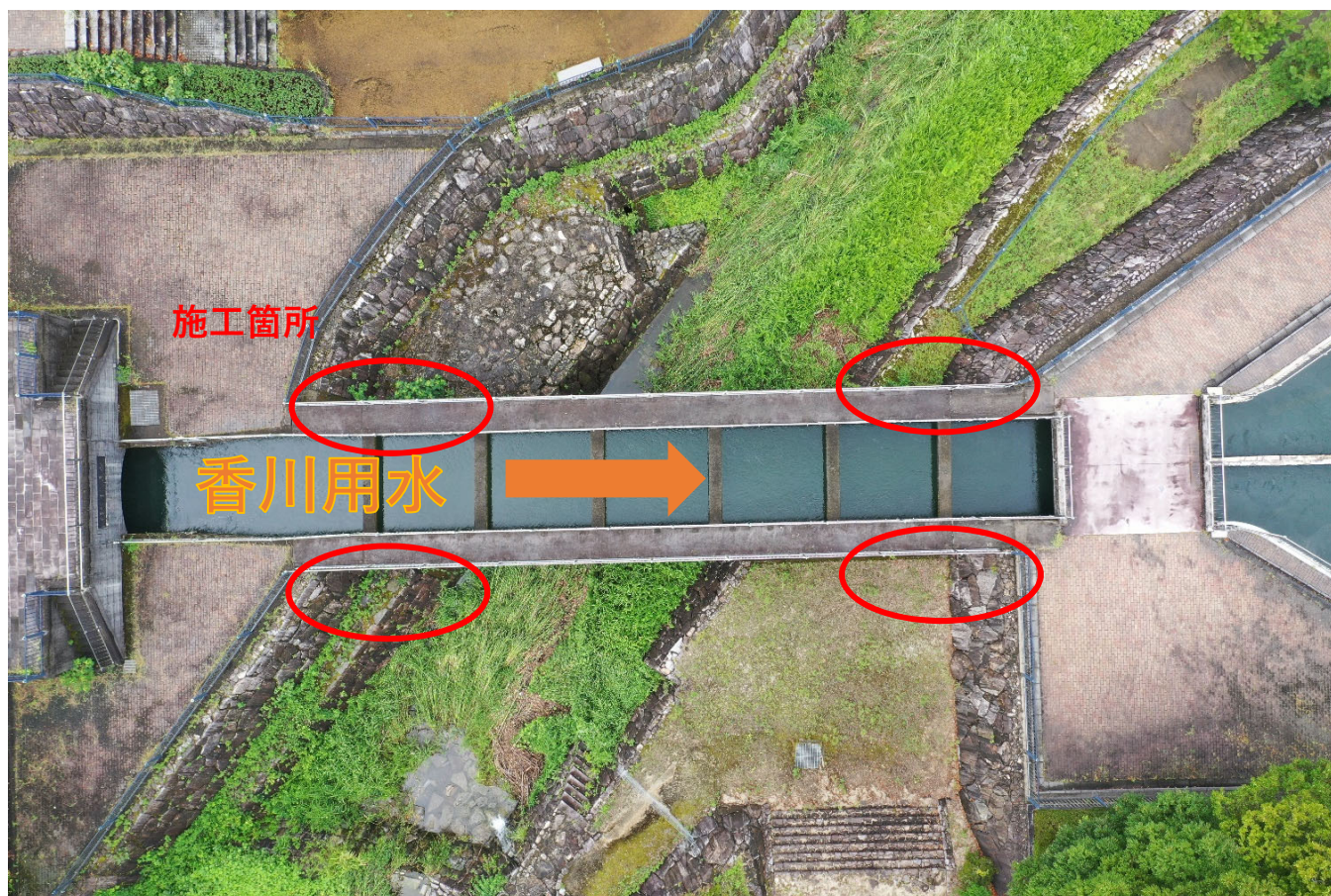
[illegible]

(参考) 鋼製ブラケット材料集計表

[illegible]

(参考)

現況 全景 (上空)



左岸側



右岸側

